

7月の主な行事予定

日	曜日	内容	放課後 遊び
1	月	全校朝会 発育測定(低) 給食試食会 安全指導 図書ボラ	○
2	火	クリーン作戦 発育測定(中) 鼓隊なし	○
3	水	水曜時程 4時間授業 12:40完全下校 発育測定(高) SC	×
4	木	都学力向上調査(5年) たてわりなし 放課後鼓隊	○
5	金	七夕集会 クリーン作戦予備日 保護者会14:20～(あしたば学級)	○
6	土	村英語合宿	
7	日	↓	
8	月	クラブ④ 図書ボラ	○
9	火	1,2年校外学習(ブルーベリー狩り/1,2h)	○
10	水	水曜時程 5時間授業 1,2年校外学習予備日	○
11	木	三校交流始(あしたば) たてわり班活動(たてわり給食) 4年校外学習 鼓(放)	○
12	金	↓三校交流終(あしたば) 避難訓練 保護者会(6h1~3年/放4~6年) SC	○
13	土		
14	日	天王祭	
15	月	海の日	
16	火	ネット安全教室(1~3年/2h) 鼓隊なし ユニセフ募金	○
17	水	ネット安全教室(4~6年/6h) SOSの出し方に関する授業(6年) 水曜時程 6時間授業(4~6年)	×
18	木	5時間授業 たてわりなし 大掃除(5h) SC	○
19	金	終業式 4時間授業 給食終	×
20	土	荘川小交流(出迎え・墓守)	
21	日	↓ 荘川小交流(地元紹介・海交流)	夏季休業日始
22	月	夏季水泳指導①	
23	火	夏季水泳指導②	日の出町交流
24	水	夏季水泳指導③	
25	木	夏季水泳指導④(検定日)	
26	金	夏季水泳指導⑤(判定日)	
27	土		
28	日	羽黒サマー交流	
29	月		
30	火		
31	水		

※SCは、スクールカウンセラー来校予定日
【生活指導目標】 健康を考えて生活しよう。
【安全指導目標】 夏の安全な過ごし方を考えよう。
【保健指導目標】 夏を健康に過ごそう。
【給食指導目標】 旬の食べ物を知り、夏を元気に過ごそう。



学びの庭

No. 134 7月号
 令和元年7月1日
 新島村立新島小学校
 学校だより

大きな感動も小さな努力から

校長 河津 力

六月二十七日(木)の「第六十二回新島地区音楽会」。梅雨前線と低気圧の影響で開催自体が危ぶまれていましたが、子供たちの一生懸命な練習の成果に伝えようとするかのように雨も上がり無事に開催できました。今年度初めて、広々とした新島高校の体育館で行いましたが、子供たちの伸びやかな歌声や迫力のある演奏は、その広さを感じさせないくらいにとっても良く響いていて、子供たち

ちだけでなく、保護者や御家族、地域の方々、そして私たち教職員にも大きな感動を与えてくれました。



さて、一〜三年生の合唱「やってみよう」。難しい曲でしたが、みんなリズムに乗って元氣よく歌うことができました。四〜六年生の合唱「明日はきつといい日になる」。鼓隊活動でもリクエスト曲として挙げたこの曲。子供たちの「きれいな声を響かせよう」との思いがとてもよく伝わっていました。

次は、四〜六年生の鼓隊「黄色いリボン」。アメリカの西部劇映画で有名になったそうですが、力強いリズムの演奏に、聴いている人みんな、勇気が湧いてきたのではないのでしょうか。一〜三年生の合奏「アロハ・エ・コモ・マイ」。ディズニーの「アロハ・ステイッチ」の曲で、練習の時には、どうしてもだんだん早くなってしまつて、リズムが合わなくなる時もありましたが、本番では、指揮をよく見て合わせ、そして、可愛く演奏できました。

子供たちは、この日のために授業だけでなく、朝、昼、放課後なども使つてコツコツと自主練習を積み重ねていました。こうした大きな成功も小さな小さな努力の積み重ねから生まれることを、改めて実感させられる素敵な音楽会でした。



五年生移動教室を終えて

五年担任 古屋 陽平

六月五日(水)から八日(土)の日程で、移動教室に行ってきました。今年、べた風での出発でした。八名で決めたスローガン「責任をもって行動し、ルールを守り協力することを通して、団結できる最高に楽しい移動教室にしよう!」を達成しようとする姿が、島しょ会館での生活、公共の場でのマナーや振る舞い、各見学先での学びなどで見られました。今年、移動教室の合言葉を「自律・感謝・団結」と設定しました。行程中のいろいろな場面で合言葉を意識した子供たちでした。そんな子供たちの各見学先での様子を紹介します。

① 日産追浜工場
自動車の車体を組み立てる行程を見学しました。「プレス→溶接→塗装→組立→最終検査→輸送」という一連の流れを学んだあと、実際の工場を見学しました。完成した自動車を運ぶカーフェリーを見られたり、開発中の新型車の試験走行を見られたりした、運のよい工場見学となりました。

② 毎日新聞東京本社

新聞の歴史や、新聞を発行するまでの一連の流れを学ぶことができました。普段社員以外は入ることのできない社内見学では、実際に働いている様子を見たり、毎日子供新聞の編集長からお話をいただいたりしました。大きなオフィスやたくさん部署に子供たちは驚いていました。

③ 皇居東御苑

毎日新聞社から歩いて、皇居東御苑を散策しました。皇居が、昔は江戸城だったことや、皇居の建物に関係することを、クイズを解きながら学習しました。校長先生には「忠臣蔵」の背景となった赤穂事件(松之大廊下の刃傷)について説明してもらいました。

④ キッザニア東京

自分の興味のある職業を体験しました。体験して作ったものを食べたり、お金を稼いだりと、非日常的な活動の連続でした。その中で働くとは、仕事をしてお金をもらうことだけではなく、「お客様のことを考えたり、暮らしを守ったり、責任をもったりすることであるということ。」「決して楽ではないが、やりがいがあること。」「など、体験を通して学ぶことができました。

⑤ ANA機体整備工場

飛行機の機体整備の流れを映像で確認した後、実際に整備されている様子を見学しました。間近で飛行機を見た子供たちは大きさや工場の広さに感動していました。また、飛行機の秘密を教えられるったり、追浜工場との共通点に気付いたりしていました。事前に作ったガイドブックも生かされ、スタッフの方にも褒めていただきました。

若郷キャンプを終えて

四年担任 小塩 啓

「みんなで協力し、思い出に残る最高のキャンプにしよう。」子供たちで考えたこのめあてに向かって、5月頃より活動を進めてきました。

「テントをもっと早く組み立てるには?」「なるべく早く火を起こし、安定させるためには?」子供たちは試行錯誤しながら、キャンプの技術を高めるとともに声を掛け合うことの大切さを学んでいきました。

そして、キャンプ当日の六月十四日(金)。雨が心配されましたが、何とか予定どおり、夕食作りやキャンプファイヤーなどを実施することができました。家族や地域の人も交えて、一つの火を囲んで行ったキャンプファイヤーは子供たちの心に強く残ったようです。

二日目はあいにくの大雨となり、予定が変更されたところもありましたが、何とか無事に一泊二日のキャンプを終えることができました。保護者や地域の皆様、沢山の御協力ありがとうございました。



クラスの取り組み

二年担任 渋谷 美花

「自分」「友達」「クラス全体」の良いところや頑張り、ありがたうをたくさん見付けて、「キラリ」と「ハッピー」でクラスが溢れるように「キラリハッピータピオカプロジェクト」に取り組んでいます。見付けたことをタピオカシートに書き、カップを満タンにしていく取り組みです。相手のことを思いやるのができずに自分の気持ちだけを押し出して、けんかが起こることも多いのですが、このプロジェクトを始めてからは、友達の良いところを見付けようと、友達への関わり方が変わった子もいるような気がします。クラス全体が頑張っていたこと、一人一人の良さを見付け合える、そんなクラスにしていきたいと思っています。

このプロジェクトをはじめとして、日々の生活の中で「いつでも優しい言葉を使うこと」「相手の気持ちを考えた行動をすること」、この二つのことを、一年間で子供たちができるように指導していきます。保護者の皆様、どうぞ御協力お願いいたします。

